

■展示構成

① 前提事項

①-1 展示実施を予定している施設の役割

本案件に関する各施設の展示目的は、「首里城復興全体展示・公開計画」を踏襲する。
ただし、本案件に限り、以下の展示目的を追加して加える。

展示施設	展示目的(追加)
首里杜館ガイダンスホール	首里城公園見学の始点となる体験学習の場として、首里の歴史を伝えるとともに、有料区域入場に向けた期待感を醸成する情報を提供する。
復興展示室	正殿の工事情報を詳細に伝えるとともに、主に国と県が実施している首里城城郭内に関する活動の情報を提供する。
首里杜館レビューホール	首里城公園見学の終点となる学習体験の場。 体験学習を通じて首里の歴史を伝えることで、来園者の知識深耕に寄与する。

■展示構成_R6年度

② 展示コンテンツ

展示コンテンツ	展示施設	展示テーマ	展示内容	図面位置	展示機器(※1)	展示手法	仕様	数量 (1言語)	多言語	多言語 対応方法	数量	有識者 主なサポート 視点	利用 開始時期	補足
1 デジタルコンテンツ	首里杜館 ガイダンスホール	1 琉球王国に関する発信	【コンテンツの制作】 ・展示目的 ・琉球王国に関する情報展示 ・コンテンツ概要 ・琉球王朝の文化・制作物のデザイン等からテーマを設定し、それぞれのテーマの深堀する。 ・アニメーションを利用して親しみやすいコンテンツとする。	モニター① モニター② (別紙1)	55型4Kモニター	動画	・16:9(4K) ・縦長 ・45秒 ・ナレーション有り(字幕なし) ・BGMあり ・効果音あり。	5	日	-	5	歴史	2025/2末	・テーマについては有識者の意見を取り入れて決定すること。 ・YouTube等への配信も想定しているため、音声(BGM・効果音)を付ける。 ・ガイダンスホール内では音声をオフにして再生するため、音声に依存したコンテンツにならないよう留意する。 ・前年度制作した「琉球王国に関する発信」のアニメーション動画の著しく異なるならないよう留意する。 ・関連作業 - Brightsignを利用したサイネージプレイヤー(HD1024W)へのコンテンツ登録作業を含む。 - サイネージプレイヤー上での表示タイミングは別途協議。
		2 琉球王国に関する発信	【コンテンツの作成】【翻訳作業】 ・当年度及び前年度作成した、「琉球王国に関する発信」のアニメーション動画について、翻訳版のコンテンツ(PDF)を作成する。(全8テーマ) ・当年度及び前年度作成した、「琉球王国に関する発信」のアニメーション動画を元に、コマ割を実施したコンテンツとする。	-	-	PDF	・PDF ・情報提供:有(前年度作成したアニメーションの動画) ・補足 別紙4(琉球王国に関する発信)	8 (3+5)	英・中(簡)・中(繁)・韓	言語毎にPDFを作成する(別紙4)	32	-	2025/2末	・県が提供する素材はmp4形式の動画。 ・QRコードで読み込みを行い、スマホ等での閲覧を想定する為、QRコード制作作業も含める。(QRコード生成に必要なURLは県から提供) ・コマ割については案を提案して頂き、内容を協議の上決定する。 ・1PDF内に全8テーマの内容を含める
		3 首里城正殿復興状況発信	【コンテンツの作成】【動画制作費】 下記の情報などをまとめた日本語版の素材を県が提供し、受注者は動画化及び翻訳版を作成する。 ・最新の工程(スケジュール表) ・最新の工事状況(工事現場の画像等) ・最新のニュース等の情報(特別公開、イベント等)	モニター⑥ モニター⑦ モニター⑧ (別紙1)	55型4Kモニター	動画	・16:9(4K) ・縦長 ・30秒 ・ナレーションなし ・BGMなし。 ・効果音なし。 ・写真、説明文(日:400字程度)、イラスト ・情報提供:有(県が作成する素材(日本語版))	1	日・英・中(簡)・中(繁)・韓	言語毎に動画を作成する	5	-	2025/1末	・県から提供する日本語素材の提供形式はpptx。 ・サイネージプレイヤーには画像形式にて登録すること。 ・関連作業 - Brightsignを利用したサイネージプレイヤー(HD1024W)へのコンテンツ登録作業(コンテンツ差し替え作業)を含む。 - コンテンツの登録は以下を想定 モニター⑥:日本語 モニター⑦:英語と韓国語を交互に再生 モニター⑧:中国語(簡)・中国語(繁)を交互に再生
復興展示室		4 復興に関する技術の発信	【コンテンツの作成】 ・展示目的 ・寄附金を活用した制作物で使用される技術を紹介し、復興に必要な技術についての理解を深めるとともに、寄附者への思いを形にする。 ・コンテンツ概要 ・寄附金を活用し制作する物のうち、当年度に予定している制作物で利用される技術を視覚的にわかりやすく伝える。	モニター② (別紙2)	Sharp PN-L751H	動画	・16:9(4K) ・横長 ・30秒 ・ナレーションあり(字幕あり) ・BGMあり。 ・効果音あり。 ・情報提供:有(技術検討委員会資料)	3	日	-	3	復興技術	2025/1末	・YouTube等への配信も想定しているため、音声(BGM・効果音)を付ける。 ・復興展示室内では音声をオフにして再生するため、音声に依存したコンテンツにならないよう留意する。 ・令和6年度のテーマは以下の通りとし、それぞれ1本ずつ作成する。 - 2F 御差床 龍柱 - 龍頭棟飾 - 礎盤 ・1-6で作成する、翻訳したコンテンツに遷移するQRコードの掲載作業も含める。 ・関連作業 - 展示機器への動画登録(前年度登録した動画についての扱いは別途協議)
			【翻訳作業】				1	英・中(簡)・中(繁)・韓	4					
		5 復興に関する技術の発信	【既存コンテンツの編集】 ・現在上映している「復興に関する技術の発信」に関する動画内に、翻訳したコンテンツに遷移するQRコードを埋め込む為の動画編集作業を行う。	モニター② (別紙2)	Sharp PN-L751H	動画	・情報提供:有(県が作成する素材(日本語版)) ・補足 別紙5(復興に関する技術の発信)	2	-	-	2	-	2025/2末	・県が提供する素材はmp4形式の動画。 ・編集対象の「復興に関する技術の発信」に関する動画は以下の通り。 - 赤瓦 - 木彫刻 ・QRコードの掲載場所、サイズについては県と協議の上、決定する。
			【翻訳作業】				2	中(繁)・韓	4					
		6 復興に関する技術の発信	【コンテンツの作成】【翻訳作業】 ・当年度及び前年度作成した、「復興に関する技術の発信」の動画について、翻訳版のコンテンツ(PDF)を作成する(全5テーマ)	-	-	PDF	・縦長 ・説明文(日:300字程度) ・情報提供:有(ナレーションの原稿(日本語版)) ・補足 別紙5(復興に関する技術の発信)	5	英・中(簡)・中(繁)・韓	-	20	-	2025/2末	・県が提供する素材はmp4形式の動画。 ・翻訳対象の「復興に関する技術の発信」に関する動画は以下の通り。 - 2F 御差床 龍柱(当年度作成予定) - 龍頭棟飾(当年度作成予定) - 礎盤(当年度作成予定) - 赤瓦(前年度作成) - 木彫刻(前年度作成) ・QRコードで読み込みを行い、スマホ等での閲覧を想定する為、QRコード制作作業も含める。(QRコード生成に必要なURLは県から提供) ・1PDF内に全1テーマとする。(テーマ・言語ごとにPDFを制作)
		7 正殿復興状況の深堀	【既存コンテンツの編集】 ・現在上映している「正殿復興状況の深堀」に関する動画内に、翻訳したコンテンツに遷移するQRコードを埋め込む為の動画編集作業を行う。	モニター① (別紙2)	-	動画	・情報提供:有(県が作成する素材(日本語版)) ・補足 別紙5(正殿復興状況の深堀)	2	-	-	2	-	2025/1末	・県が提供する素材はmp4形式の動画。 ・編集対象の「正殿復興状況の深堀」に関する動画は以下の通り。 - 扁額 - 技術のダイジェスト ・QRコードの掲載場所、サイズについては県と協議の上、決定する。
			【翻訳作業】				2	中(繁)・韓	4					
		8 正殿復興状況の深堀	【コンテンツの作成】【翻訳作業】 ・前年度作成した、「正殿復興状況の深堀」の動画について、翻訳版のコンテンツ(PDF)を作成する(全2テーマ)	-	-	PDF	・縦長 ・説明文(日:600字程度) ・情報提供:有(ナレーションの原稿(日・英・中(簡))) ・補足 別紙5(正殿復興状況の深堀)	2	英・中(簡)・中(繁)・韓	-	8	-	2024/12末	・県が提供する素材はナレーションの原稿。 ・翻訳対象の「正殿復興状況の深堀」に関するテーマは以下の通り。 - 扁額 - 技術のダイジェスト ・翻訳対象の言語は、中(繁)・韓の2言語で、英・中(簡)については県が提供。 ・PDFは英・中(簡)・中(繁)・韓の4言語をテーマ毎に作成する。 ・関連作業 - QRコードで読み込みを行い、スマホ等での閲覧を想定する為、QRコード制作作業も含める。(QRコード生成に必要なURLは県から提供)

展示コンテンツ	展示施設	展示テーマ	展示内容	図面位置	展示機器(※1)	展示手法	仕様	数量 (1言語)	多言語	多言語 対応方法	数量	有識者 主なサポート 視点	利用 開始時期	補足	
		9	普及啓発用動画制作	【コンテンツ作成】 ・コンテンツ概要 ・首里杜館ガイダンスホール地下1Fの定時ショーを、30秒程度に短縮した動画を作成する。	-	-	動画	・16:9 ・30秒 ・BGMあり ・効果音あり ・横長 ・情報提供：有(県が作成する素材(日本語版))	1	-	-	1	歴史	2025/2末	・県が提供する素材はmp4形式の動画。 ・YouTube等への配信も想定しているため、音声(BGM・効果音)を付ける。 ・音声をオフにして再生するケースも想定する為、音声に依存したコンテンツにならないよう留意する。 ・圧縮版についてはHPに埋め込んで再生させることを想定しているため、5MB～10MB程の容量とする。
		10	普及啓発用動画制作	【コンテンツ作成】 ・展示目的 ・見せる復興(※)の普及啓発 ・コンテンツ概要 ・正殿完成後には見ることでできない復元工事の過程を、「今しか見られない光景」「今だから見てほしい光景」を「見せる復興」として公開しており、「見せる復興」の興味・関心を促す動画を作成する。	-	-	動画	・16:9 ・30秒 ・BGMあり ・効果音あり ・横長	1	-	-	1	歴史	2025/2末	・動画内容については有識者と調整の上、決定する。 ・YouTube等への配信も想定しているため、音声(BGM・効果音)を付ける。 ・音声をオフにして再生するケースも想定する為、音声に依存したコンテンツにならないよう留意する。 ・圧縮版についてはHPに埋め込んで再生させることを想定しているため、5MB～10MB程の容量とする。 ・コンテンツ制作に係る素材撮影については、収録予定現場の下見や関係機関等との事前打合せを踏まえ、撮影スケジュール及び提出成果物を決定する。
2	パネルボード	11	琉球王国に関する発信	【コンテンツ作成】 ・1-2で作成するコンテンツの導線となるQRコードを掲載したパネルを作成する	パネル④ パネル⑤ (別紙1)	ビジュアル 吊り下げ	A0 パネルボード (別紙5)	・16:9(4K) ・縦長 ・説明文、イラスト、QRコード ・別紙4(琉球王国に関する発信)	2	-	-	2	-	2025/2末	・掲載するQRコードは「英・中(簡)・中(繁)・韓」の4言語を想定。
		復興展示室	12	復興に関する技術の発信	【コンテンツ作成】 ・展示目的 ・首里城復興に係る工事情報と国・県の取り組みを詳細に伝える ・コンテンツ概要 ・技術検討・工事等にあわせた技術に関する情報展示を行う。 ・R6年度は2F御差床 龍柱・龍頭棟飾・礎盤の3種類	パネル⑥ パネル⑧ パネル⑨ (別紙2)	展示台	A0 パネルボード	・A0版 ・縦長 ・写真、説明文、イラスト ・情報提供あり：有(日本語の説明文については、県から原案を提供) ・補足 別紙5(パネルボードと多言語対応のイメージ)	3	英・中(簡)・中(繁)・韓	1枚のパネル内に日・英・中(簡)の3言語を記載	12	復興技術	2025/1末
				【PDF制作】					3			3			
	13		復興に関する技術の発信	【コンテンツ作成】 ・本業務より前に作成した、「復興に関する技術の発信」のパネルに掲載している説明分について、翻訳版のコンテンツを作成する。 ・翻訳対象言語は中(繁)・韓の2言語	-	PDF	-	・縦長 ・写真、説明文、イラスト ・情報提供あり：有(日本語の説明文については、県から原案を提供) ・補足 別紙5(パネルボードと多言語対応のイメージ)	7	中(繁)・韓	1枚のパネル内に日・中(繁)・韓の3言語を記載	14		2025/2末	・本業務より前に作成した、「復興に関する技術の発信」のパネルは、以下が対象 パネル②：扁額 パネル③：瓦 パネル⑦：龍頭棟飾(阿形・咩形) パネル⑩：赤瓦 パネル⑪：木彫刻 パネル⑫：石材 パネル⑬：漆
				【PDF制作】					7			7			
	14	復興に関する技術の発信	【コンテンツ作成】 ・1-2で作成するコンテンツの導線となるQRコードを掲載したシールを作成する ・シールは、すでに設置しているパネルボードの適切な位置に貼ることを想定	パネル② パネル③ パネル⑦ パネル⑩ パネル⑪ パネル⑫ パネル⑬ (別紙2)	展示台	シール	・別紙5(パネルボードと多言語対応のイメージ)	8	-	-	8		2025/2末	・「復興に関する技術の発信」のパネルは、以下が対象 パネル②：扁額 パネル③：瓦 パネル⑦(※)：龍頭棟飾(阿形・咩形) パネル⑩：赤瓦 パネル⑪：木彫刻 パネル⑫：石材 パネル⑬：漆 ・QRコード生成に必要なURLは県から提供。 ※龍頭棟飾は阿形・咩形ごとにパネルがあるため、シールは×2	
15	復興に関する技術の発信	【補助機能追加】 ・2-17にて実物展示を想定した展示台を作成する。	試作品① 試作品② 試作品④ 試作品⑥ (別紙2)	展示台	展示台	・別紙5(展示物の寸法)	4	-	-	4	-	2025/1末	・展示物は以下が対象 - 龍頭棟飾(唐破風石青原型) - 2F御差床 龍柱 原型(阿形) - 2F御差床 龍柱 原型(咩形) - 礎盤 ・展示デザイン、レイアウト検討、配置含む。 ・毎年展示物の入れ替えを実施するため、入れ替えが容易な展示台を利用する。 ・展示台は展示物のサイズを考慮し、耐震・横揺れ等の安全面を配慮すること。 ・展示構成については別途協議。		
3	壁面等活用	16	復興に関わる「技術」の展示	【コンテンツ説明】 ・展示目的 ・来園者に復元工事等の「今しか見られない」光景を印象づけるとともに、復元工事等の今を感じてもらう。 ・コンテンツ概要 ・復元工事や寄附金に関する制作物を作成する「技術」を象徴する写真等を用いた壁面展示を行う。	壁面展示 (別紙2)	壁面パネルの装飾品	壁面展示	・別紙5(壁面展示)	10	-	-	-	-	2025/1末	・コンテンツ制作に係る素材撮影については、収録予定現場の下見や関係機関等との事前打合せを踏まえ、撮影スケジュール及び提出成果物を決定する。 ・壁面パネルの概要を説明した装飾品について多言語対応するため、偏執作業も含める。
		17	復興に関わる「人」の展示	【コンテンツ説明】 ・展示目的 ・来園者に復元工事等の「今しか見られない」光景を印象づけるとともに、復元工事等の今を感じてもらう。 ・コンテンツ概要 ・復元工事や寄附金に関する制作物を作成する「人」を象徴する写真等を用いた壁面展示を行う。	1-2 (別紙3)	壁面パネルの装飾品	壁面展示	・別紙6(壁面展示)	10	-	-	-	-	2025/1末	・コンテンツ制作に係る素材撮影については、収録予定現場の下見や関係機関等との事前打合せを踏まえ、撮影スケジュール及び提出成果物を決定する。 ・壁面パネルの概要を説明した装飾品について多言語対応するため、偏執作業も含める。
4	効果検証	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2025/2末	-	

(※1)特記なき展示機器は、別項目または別工事で整備する。

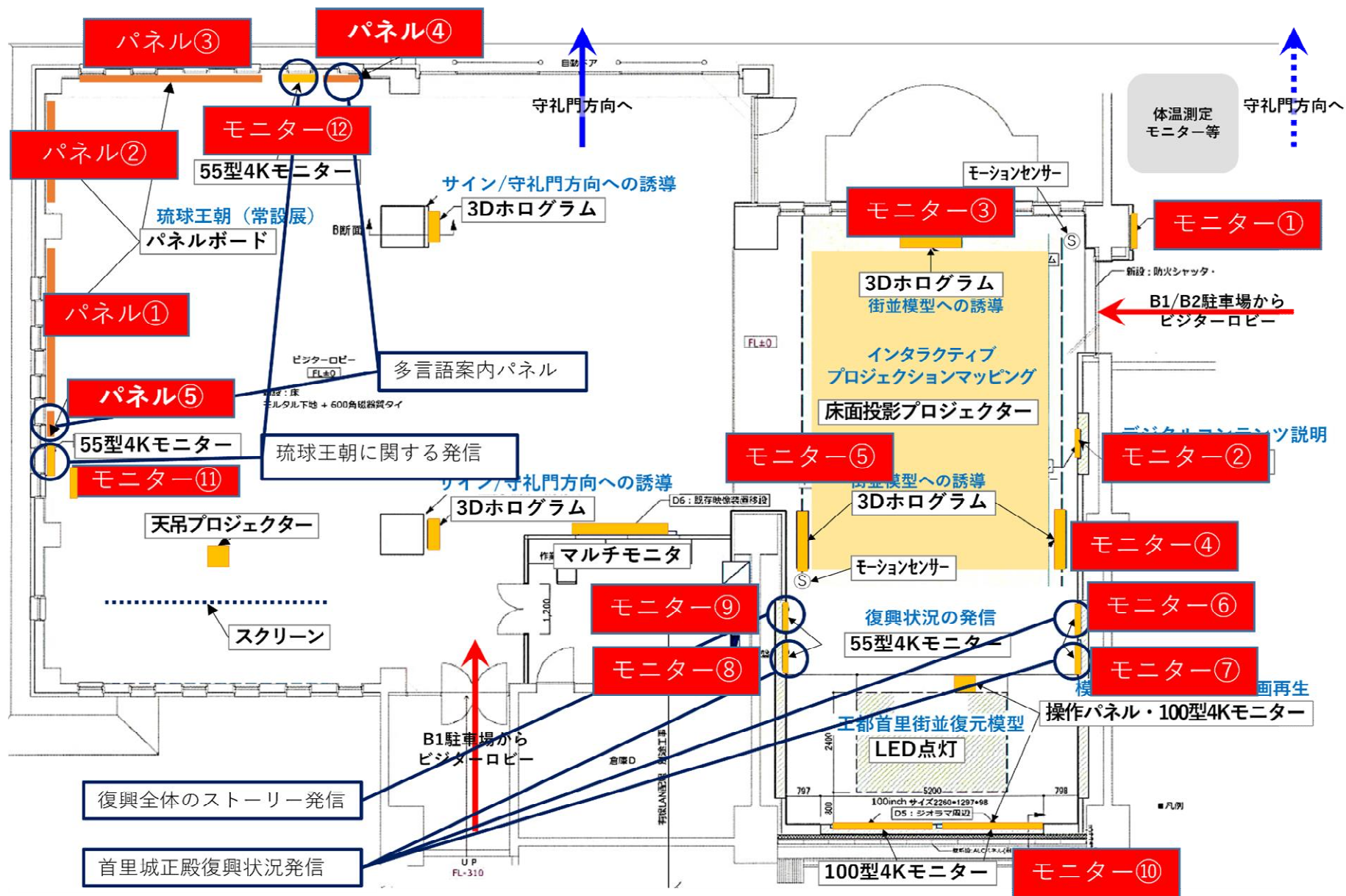
③ その他

- ・新規に製作する造作物や展示物のトーンやマナーは、現状の施設に既設のものに馴染むように配慮する。
- ・記載なき事項は、別途協議するものとする。

別紙 1

ガイドンスホールレイアウト (案)

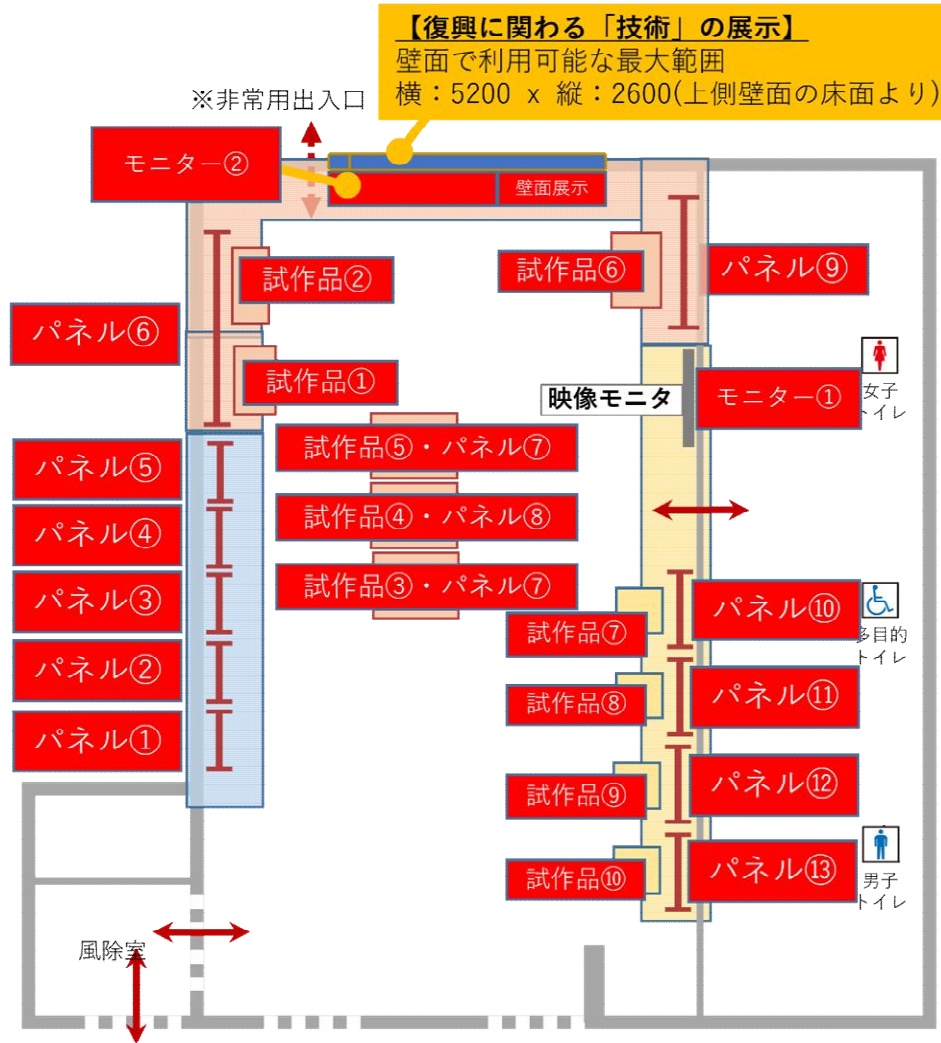
首里杜館ガイドンスホール



別紙 2

■レイアウト案

復興展示室 展示構成(案)



[A-復-1:復興に向けた取組]

- パネル①/首里城復興に向けた取組
- パネル②/扁額
- パネル③/瓦
- パネル④/防火対策
- パネル⑤/寄附金

[A-復-2:当年度情報]

- パネル⑥/2F 御差床 龍柱(阿形・吽形)
- 試作品①/2F 御差床 龍柱(吽形)
- 試作品②/2F 御差床 龍柱(阿形)
- パネル⑦/龍頭棟飾(阿形・吽形)
- パネル⑧/龍頭棟飾(唐破風石膏原型)
- 試作品③/龍頭棟飾(吽形)
- 試作品④/龍頭棟飾(唐破風石膏原型)
- 試作品⑤/龍頭棟飾(阿形)
- パネル⑨/礎盤
- 試作品⑥/礎盤

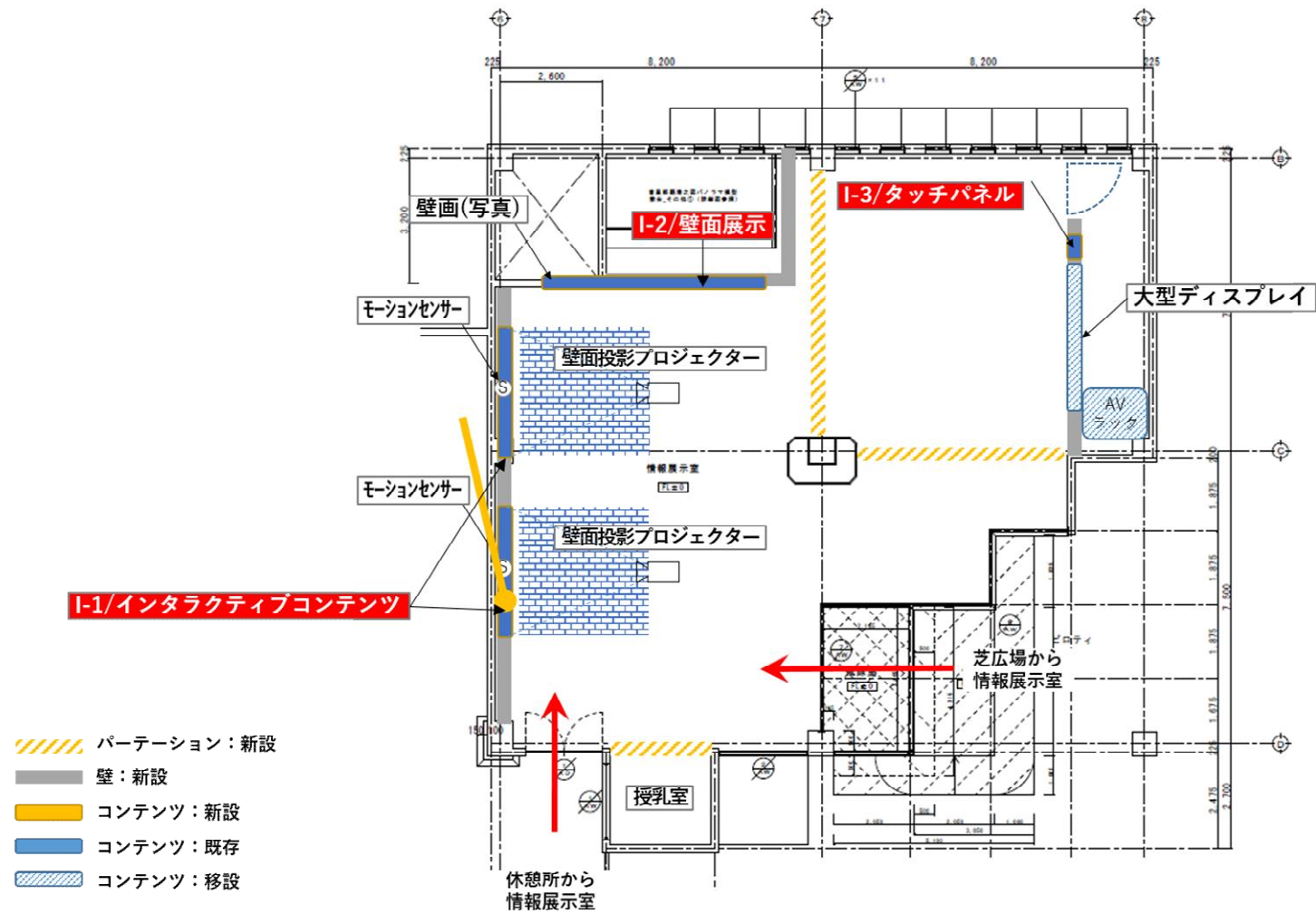
[A-復-3:前年度情報]

- モニター①/前年情報(映像)
- パネル⑩/赤瓦
- 試作品⑦/赤瓦
- パネル⑪/木彫刻
- 試作品⑧/木彫刻
- パネル⑫/石材
- 試作品⑨/石材
- パネル⑬/漆
- 試作品⑩/手板(漆)

別紙3

レイアウト案

首里杜館レビューホール



琉球王国に関する発信

■パネル4・5及び、PDFへの導線イメージ



■1-2の作成品イメージ（言語ごとに作成する） PDFはスマホ等で閲覧を想定
8テーマの動画をコマ割り（案）して、1つのPDFにまとめる

PDF language (英語)



.....



.....



.....

.....



展示物の寸法

龍頭棟飾(唐破風石青原型) ※配置想定箇所：別紙2_試作品④



寸法(縦×横×高さ mm) 750×1000×780

参考 龍頭棟飾(忬形)

※配置想定箇所：別紙2_試作品③



寸法(縦×横×高さ mm) 750×1000×780

参考 龍頭棟飾(阿形)

※配置想定箇所：別紙2_試作品⑤



寸法(縦×横×高さ mm) 750×1000×780

2F 御差床 龍柱 原型(忬形)

※配置想定箇所：別紙2_試作品①



寸法(縦×横×高さ mm) 255×350×1100

2F 御差床 龍柱 原型(阿形)

※配置想定箇所：別紙2_試作品②



寸法(縦×横×高さ mm) 255×350×1100

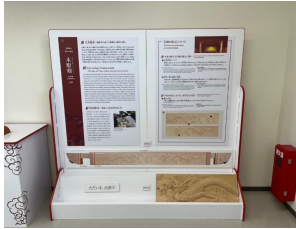
礎盤 ※配置想定箇所：別紙2_試作品⑥



寸法(縦×横×高さ mm) 約470×470×170

参考 展示台 (昨年度作成した瓦と木彫刻の展示台)

※展示物の寸法に合わせて本年度の展示台を作成する



パネルボードと多言語対応のイメージ

展示パネルボード



PDFスマホ閲覧想定



壁面展示



装飾品を新たに10個作成し、既存の壁面に追加する

復興に関する技術の発信

動画内にQRコードを掲載



PDFはWEB上に掲載しスマホ等で閲覧を想定

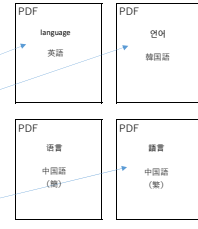


正殿復興状況の深堀

動画内にQRコードを掲載



PDFはWEB上に掲載しスマホ等で閲覧を想定



別紙6

壁面展示



装飾品を新たに10個作成し、既存の壁面に追加する